令和３年度　輪講B 輪講学習リスト

　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 学籍番号 |  |
| 氏　　名 |  |
| 指導教員氏名 |  |
| 関連論文及び図書  記入例  1. J. G. Bednorz and K. A. Müller, Possible high Tc superconductivity in the Ba−La−Cu−O system, Z. Phys. B, 64(2), pp. 189–193 (1986).  2. 星埜 禎男, 中性子回折, 槇書店 (1961), 第7章.  3. 電通太郎, 新材料の開発と特性評価, 2018年度卒業論文.  順番は前後しても良いが、以下の情報を明記すること  論文：著者名, タイトル, 掲載雑誌名, 巻(号), 掲載ページ, 発行年  図書：著者名及び編者名, タイトル, 出版社, 発行年 | |

・輪講や卒業研究を進める過程で学んだ関連論文や図書などを記載する．

・指導教員の自署による署名・捺印は省略可とするが，指導教員に内容を確認して頂くこと．

・関連論文には、過去の卒論や修論を含めても良いこととする．

・作成後、卒業論文の最後に綴じること．